

JET からの手紙

ALT と CIR として文化の懸け橋に

山口県観光スポーツ文化国際課 国際交流員
Sydney Michael (シドニー・マイケル)

はじめに

2019年の夏、大学を卒業して初めての仕事を始めるために日本に引っ越してきました。緊張と不安もありましたが、それよりも圧倒的にわくわくしていました。

日本には過去に2回来たことがあり、1回目は2018年の夏に米国務省重要言語奨学金プログラムで滋賀県に2カ月間留学するため、2回目は2018～2019年の冬休みに大学のプログラムで3週間のセミナーを受けるために来日しました。しかし3回目は違いました。学生としてではなく、教師として来たのです。



スピーキング試験の実施



吹奏楽部との演奏

ALT の経験

その最初の仕事は、山口県防府市のいくつかの小学校で外国語指導助手 (ALT) として働くことでした。

小学校の授業では、文法の説明や複雑なテストはあまりありませんが、多くの児童が初めて外国語に触れ、さらに初めて日本人以外の人と定期的に接することになります。私はエネルギーにあふれた楽しい授業を心がけていましたが、ALT の最もやりがいのある部分は授業以外にあったと思います。他の授業に参加したり、運動会



小学校6年生の授業指導の様子 (2021年11月)

や発表会を手伝ったりしたほか、私は歌うのが好きなので、吹奏楽部のコンサートで歌ったこともありました。

英語という教科が好きではない子どもにも、自分とは違う人たちと交流することの楽しさを伝えるために、私は彼らとの交流を増やし、学校に深く関わりました。

CIR の経験

ALTとして3年目を迎えて、将来やりたいことに近い仕事をしたいと思うようになりました。しかし、JETプログラムだけでなく、第二の故郷となった山口県が大好きになっていました。

そこで、山口県庁の国際交流員 (CIR) への異動を希望し、県庁の方々との面接をした結果、採用されました。



中高生向けの英語セミナーの司会と進行 (2022年10月)

国際課に配属された初日からホノルル山口県人会との電話通訳をこなし、1カ月後にはハワイ州と山口県の姉妹提携締結調印式で知事の通訳を務め、姉妹提携宣言書の英語版も自分で作成しました。2023年にはハワイに2回も出張し、1回目は副知事、2回目は知事の通訳を



ハワイ州政府との交流会での通訳（2023年1月）
（左から山口県副知事、私、ハワイ州知事）

務めました。

また、県内各地を訪れ、県内の団体で発表や楽しいイベントを行っています。これまで、保育園、幼稚園、小学校、中学校、高校、大学、地域団体など、色々な場所で活動してきました。ALTの経験のおかげで、臨機応変に対応したり、さまざまな背景を持つ聴衆を惹きつける授業を作ったりすることができるようになりました。



ハワイ州知事との会談（2023年7月）

学んだこと

JETプログラム5年目にもかかわらず、私はまだ学び続けています。それがJETプログラムの良いところだと思います。ALTとして、大人数のグループを管理する方法、教材を作る方法、子ども達の関心を長時間引きつける方法などを学びました。またそれ以上に、学校や地域の一員となったことで、児童や彼らの生活について話すことができ、ある意味、児童が私から学んだのと同じくらい、私も彼らから学ぶことができたと思います。

現在のCIRとしての仕事では、日本語がかなり上達しただけでなく、翻訳・通訳のニュアンスや、情報を伝

えるのに直訳がベストではないこともあるということを知りました。また、県内の多くの団体と一緒に仕事をする機会を得て、県内各地、場合によっては日本各地の生活について学ぶことができます。それに加えて、どのような環境で働くのが自分に合っているのか、自分の個性を犠牲にすることなく日本の職場に溶け込むにはどうすればいいのかなど、自分自身についても多くのことを学んでいます。



日本ハワイ移民資料館での通訳（2022年8月）
（左から周防大島町長、ハワイ州知事（当時）、私）

おわりに

JETプログラムにこんなに長く参加できたことに本当に感謝しています。ALTとCIRとしての役割はそれぞれユニークでやりがいのあるものでしたが、どちらも私を成長させ、学ばせてくれました。

特に、一緒に働いた先生方、CIRとしてチャンスを与えてくれた県庁の方々など、お世話になった皆さんに本当に感謝しています。Thank you.

プロフィール



Sydney Michael
(シドニー・マイケル)

アメリカ合衆国ウィスコンシン州出身。ミネソタ大学でアジア言語と文学（日本専門）を専攻したほか、第二言語としての英語教授法（TESL）を副専攻し、資格を取得して3年で卒業。学生時代から日本と日本語に興味があり、日本人にアメリカや英語に深い興味を持たせることを目標としてJETプログラムに参加。趣味は歌うこと、アニメ、旅行、生花、カフェ巡りなど。将来は翻訳や通訳などの国際交流に関する仕事を希望。